

つくば×宇都宮

地方からの宇宙への挑戦

2024.5.22

Wed 13:00-16:00

今後、世界レベルで加速度的な成長が見込まれる「宇宙産業分野」でのスタートアップや企業・大学・研究機関等の最新の取組や研究を紹介

日時：2024.5.22(水) 13:00-16:00

会場：Tokyo Innovation Base /有楽町（100名）

オンライン：Zoom（500名）



講演

防衛省航空幕僚監部 防衛部事業計画第2課長 1等空佐 南賢司氏
宇宙安全保障と航空自衛隊の取組

宇宙航空研究開発機構 新事業促進部 特任担当役 渡戸満氏
JAXAにおける民間企業・人材等との連携プロジェクトの概要

発表1. 宇宙産業で活躍する企業

帝京大学 理工学部
地方の宇宙産業振興に向けて『学』が果たす役割とは

株式会社たすく
地方発、宇宙への一歩 - たすくの挑戦

東京計器株式会社
東京計器の挑戦 - 栃木から宇宙へ -

発表2. これからの宇宙産業を担うスタートアップ

株式会社BULL
「宇宙ゴミ」ビジネスからはじめる、地方発の宇宙事業で「宇宙宮」へ

OrbSpace株式会社
再使用小型有人ロケット「Infinity」の挑戦

スペースエントリー株式会社
宇宙船内ドローンの開発「世界で一番ハードルが低い宇宙開発プロジェクト」

支援機関

中小機構による説明
NEDOによる説明
内閣府 宇宙開発戦略推進事務局による説明

講演

宇宙安全保障と航空自衛隊の取組

防衛省航空幕僚監部

発表者 防衛部事業計画第2課長
1等空佐 南賢司氏

日本政府として宇宙空間の安定的利用を確保するための取り組みが推進されており、国家安全保障戦略に基づき昨年6月に宇宙安全保障構想が策定されました。宇宙安全保障構想の目標、航空自衛隊の取組についてご紹介いたします。特に、官民連携については、重要な事項と考えており、航空自衛隊としても昨年10月に「宇宙協力オフィス」を虎ノ門ヒルズに開設、民間企業の方々との意見交換を通じ、これまでとは異なるアプローチで民生技術の防衛分野への活用などに取り組んでいます。

URL <https://www.mod.go.jp/asdf/>



講演

JAXAにおける民間企業・人材等との連携プロジェクトの概要

宇宙航空研究開発機構

発表者 新事業促進部 特任担当役 渡戸満氏

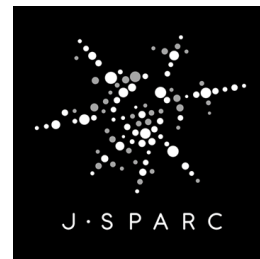
JAXAにおける民間企業・人材等との連携プロジェクトとして、

- ①宇宙探査イノベーションハブ、
- ②宇宙イノベーションパートナーシップ (J-SPARC)

をご紹介します。

また、5月からアイデアを募集する「宇宙を活用したビジネスアイデアコンテストS-Booster 2024」（内閣府主催）についてもご紹介いたします。

URL <https://www.ihub-tansa.jaxa.jp/>
<https://aerospacebiz.jaxa.jp/solution/j-sparc/>
<https://s-booster.jp/>



発表1

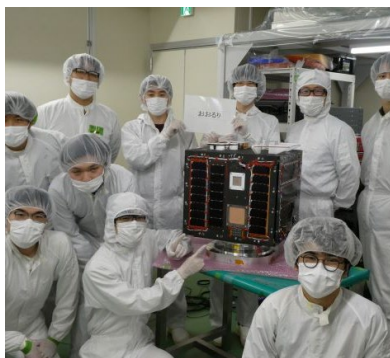
地方の宇宙産業振興に向けて『学』が果たす役割とは

帝京大学理工学部航空宇宙工学科

発表者 准教授 河村政昭氏

北関東3県の中央に立地し、首都圏や東北地方へのアクセス性が良く、また既に航空産業や自動車産業などのモノづくりの基盤が形成されている宇都宮市は、新規宇宙産業振興の拠点やハブになりうるポテンシャルを秘めた地方都市の1つといえます。宇宙産業の振興に向けて、帝京大学宇都宮キャンパスがこれまで行ってきた取り組みを紹介し、『学』としてこれまで果たしてきた役割とこれから『学』が果たすべき役割について皆様と一緒に考えていきたいと思っております。

URL https://www.teikyo-u.ac.jp/faculties/science_tech/labo/aerospace_kawamura



発表1

地方発、宇宙への一歩 - たすくの挑戦

株式会社たすく

発表者 CEO 古友大輔氏

私たち株式会社たすくは、宇宙技術を駆使した革新的なシステム開発に取り組んでいます。地方の資源を活かし、月面探査車（ローバー）の開発をはじめとした宇宙機器の製造に挑戦しております。これらの技術は、地上から月面、そして有人・無人の低軌道ミッションまで幅広く活用されることを目指しています。当社は、地方から宇宙産業への新たな一歩を踏み出し、未来の宇宙利用の可能性を広げることに貢献することを願っています。このイベントで、私たちが追求する宇宙開発の未来と、これまで築き上げてきた成果についてお話しします。

URL <https://www.facebook.com/task.inc.tech>



発表 1

東京計器の挑戦 — 栃木から宇宙へ —

東京計器株式会社

発表者 執行役員

通信制御システムカンパニー長 宮地 謹也 氏

東京計器は人間の感覚の働きを最先端技術で商品化し、さまざまな精密機器を通じて暮らしの基盤を支える「計測・認識・制御」機器の総合メーカーです。

当社の3つの工場は栃木県にあります。特に、那須工場では防衛機器の開発で培った独自技術を宇宙事業に展開。宇宙スタートアップ企業と夢を共有し、その実現に向けて人員や設備に力を入れています。

今回は宇宙事業に注力する当社の那須工場や協業についてご紹介します。

URL <https://www.tokyokeiki.jp/>



発表 2

「宇宙ゴミ」ビジネスからはじめる、地方発の宇宙事業で「宇宙宮」へ

株式会社BULL

発表者 代表取締役/CEO 宇藤 恭士 氏

栃木県宇都宮を拠点に株式会社BULLは、宇宙産業の新たな地平を開くべく、宇宙ゴミ（スペースデブリ）の問題に挑んでいます。宇宙開発の進展に伴い増加する宇宙ゴミは、今後の宇宙利用において大きな脅威です。我々は宇宙ゴミを発生「させない」革新的な装置の開発を通じ、持続可能な宇宙の利活用を目指しています。産学官連携の下、宇宙産業をより身近な存在へと変革し、SDGsに合う宇宙開発の発信地「宇宙宮」を目指します。

URL <https://bull-space.com/ja>



発表 2

再使用小型有人ロケット「Infinity」の挑戦

OrbSpace 株式会社

発表者 代表取締役 レンシュ・アーロン 氏

OrbSpaceは宇宙輸送システムを開発するスタートアップです。設立者はウィーン出身の航空宇宙エンジニアで、宇宙ベンチャーの創出・誘致を積極的に推進している茨城県、中でも国際科学都市のつくば市に会社を設立しました。かつて自動車や飛行機がたどったように、低価格ロケットにより「誰もが宇宙へ行ける」時代の実現を目指しています。当社が開発する再使用小型有人ロケット「Infinity」と「人生最高の30分」体験を提供する宇宙旅行事業についてご紹介します。

URL <https://www.orbpace.com/>



発表 2

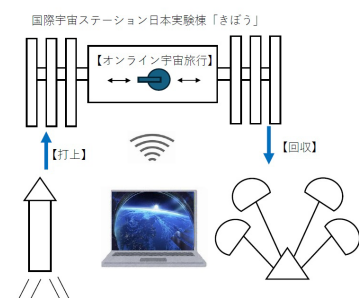
宇宙船内ドローンの開発 「世界で一番ハードルが低い宇宙開発プロジェクト」

スペースエントリー株式会社

発表者 CEO 熊谷亮一 氏

スペースエントリーは、「誰もが気軽に参加できる宇宙開発ができる世界」の実現を目指している会社です。最初のステップとして、国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」に搭載する宇宙船内ドローンの開発を進めております。本宇宙ドローンは、国際宇宙ステーション内を自由に移動して、オンライン宇宙旅行ができることを目指しております。本プロジェクトでは、宇宙船内ドローンの開発にも専門知識がない人も開発業務に参加できる仕組みを検討中です。

URL <https://space-entry.co.jp/>



個別面談のご案内

リアル会場では、名刺交換の時間を設けます。
オンライン参加者には、Zoomウェビナー退出時に、自動で切り替わるアンケートで、個別面談の希望をお聞きし、後日面談の機会を設けます。

※ご希望の面談が成立しない場合があることをあらかじめご了承ください。

リアル会場のご案内

Tokyo Innovation Base

東京都千代田区丸の内3-8-3
SusHi Tech Square 2F
<https://tib.metro.tokyo.lg.jp/#access>



ACCESS

東京メトロ有楽町線「有楽町駅」D9出口すぐ
東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」1出口 | 徒歩3分
JR山手線・京浜東北線「有楽町駅」京橋口 | 徒歩1分

お申し込みフォーム

オンライン参加

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_R3y5Q08xQ1a-HLPBCetq3w



会場参加

<https://www.tsukuba-tci.co.jp/entryform/tsukubautsunomiya>



お問合せ先

つくば研究支援センター ベンチャー・産業支援部

<https://www.tsukuba-tci.co.jp>

電話 029-858-6000 MAIL startup@tsukuba-tci.co.jp

主催

宇都宮市、株式会社つくば研究支援センター

後援

航空幕僚監部 宇宙協力オフィス、内閣府 宇宙開発戦略推進事務局、
関東経済産業局、独立行政法人中小企業基盤整備機構 関東本部、
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、
ルクセンブルク貿易投資事務所、栃木県、茨城県、つくば市、JETRO栃木

開催協力

栃木県航空宇宙懇話会、株式会社常陽キャピタルパートナーズ、
株式会社足利銀行（予定）、株式会社栃木銀行